

記者発表資料

令和 3年11月30日

担 当	大垣市こども未来部保育課 課長：毛利 主幹：藤橋
連絡先	0584-81-4111（内線2496）、0584-47-7096（直通）

大垣市の公立保育園・幼稚園等のあり方に係る提言について

1 趣旨

本市の保育・幼児教育等のあり方の検討に向け、令和3年6月21日に学識経験者で構成する「大垣市の公立保育園・幼稚園等のあり方懇談会」を設置し、計5回にわたりご協議をいただき、この度、市長に提言をいただきました。

2 提言の骨子

(1)保育・幼児教育集団の適正規模について

- 適正規模に対する考え方。
- 保育・幼児教育面からみた適正な集団規模及びクラス編成の目安。

(2)障がい児保育のあり方について

- 園で行う障がい児保育の考え方。
- 配慮が必要な園児に対応するため、クラスや園全体で包み込むような保育のあり方及び体制整備。

(3)保育・幼児教育制度の整理等について

- 利用者が減っている幼稚園の統廃合と保幼小連携などの対応。
- 先駆的に進めてきた幼保園のあり方。

(4)目指すべき大垣市らしい保育・幼児教育等について

- 探究的な学びを保育の中で表現する質の高い保育。
- 遊びを中心とした保育の中で、こどもと保育者がともに育てる保育。
- 真の子育て支援のため、保護者と向き合い、保護者育成にも寄与する園の実現。

3 今後の対応

この提言を受け、市として基本的な方針を定め、令和4年度には、園職員を中心とした検討チームを設置し、アクションプランを策定予定。

策定したプラン等については、大垣市子育て支援会議へ報告予定。

4 参考（懇談会の概要）

(1)委員名

- 会長 岐阜大学教育学部 副学部長 今村光章（いまむらみつゆき）
- 副会長 岐阜聖徳学園大学短期大学部 学部長 田中亨胤（たなかゆきたね）
- 委員 大垣女子短期大学 幼児教育学科 准教授 今村民子（いまむらたみこ）
- 委員 東海学院大学短期大学部 幼児教育学科 教授 杉山喜美恵（すぎやまきみえ）
- 委員 中部学院大学教育学部 子ども教育学科 教授 西垣吉之（にしがきよしゆき）

(2)懇談会開催状況

- 第1回（設置） 令和3年6月21日（月）
- 第2回 7月 9日（金）
- 第3回 7月30日（金）
- 第4回 8月27日（金）
- 第5回（提言） 11月29日（月）

第5回 大垣市の公立保育園・幼稚園等のあり方懇談会概要

1 日時

令和3年11月29日（月）午後2時30分から〔本庁4階 公室1〕

2 次第

- 1) 開会
- 2) 議題
 - (1) 大垣市の公立保育園・幼稚園等のあり方に係る提言
- 3) 意見交換
- 4) 閉会（市長あいさつ）

3 内容

- 提言骨子は前述参照
- 市長あいさつ
 - ・ 全国に先んじて整備した幼保園も、構想当時と比べると、利用者ニーズや、それを支える法制度等も大きく変化し、本市の保育・幼児教育をどのようにしていくかは、大きな課題の1つである。
 - ・ 保育や幼児教育の充実は、こども達の将来や持続的な市の発展のためには不可欠であり、懇談会から、これからの施策検討の参考になる貴重な提言をもらった。
 - ・ 提言を踏まえ、本市にふさわしい仕組みや制度構築に努めていきたい。

4 写真

写真は秘書広報課広報グループにあります。

